

お互いのお名前が分かるように、ご協力ください。

**①テーブル上のシールにマジックで
お名前かニックネームを書いて下さい。**

**②名札ケースかお洋服に、書いた名前シールを貼り
名前が分かるようにして下さい。**



①②が終わりましたら

カードを触ってお待ち下さい。

相馬市 「まちづくりワークショップ」

「SOUNDカード™」で考える

「10年後の相馬市のありたい姿」



2026.07.29/30.

相馬市 企画政策課

ご安心ください



- ✓ 最後に発表ありません
- ✓ ファシリテーションのスキルは不要です

本日のお品書き

- ◇ **チェックイン** *ホテルにチェックインする様に、
ワークショップに参加する今この気持ちを確認し合います。
 - ◇ **市からの情報提供**
 - ◇ **「SOUNDカード™」の練習**
 - ・「最近の仕事以外の私の話し」について
 - ◇ **「SOUNDカード™」** *途中で10分休憩をとります
 - ・「10年後の相馬市の未来」について
 - ◇ **チェックアウト** *ホテルのチェックアウトの様に、
ワークショップでの気づきを振り返ります。

「SOUNDカード」×「生成AI」 による新しい「対話」

「SOUNDカード」で「発散」



ボイスレコーダーで録音



生成AIで論点整理 「収束」



「総合計画」に反映

チェックイン



市からの情報提供

市からの情報提供



1. 相馬市マスタープランについて
2. 「マスタープラン2017」について
3. 「マスタープラン2017」10年間の主なうごき
4. 市の現状と課題
5. 本日のゴールの共有

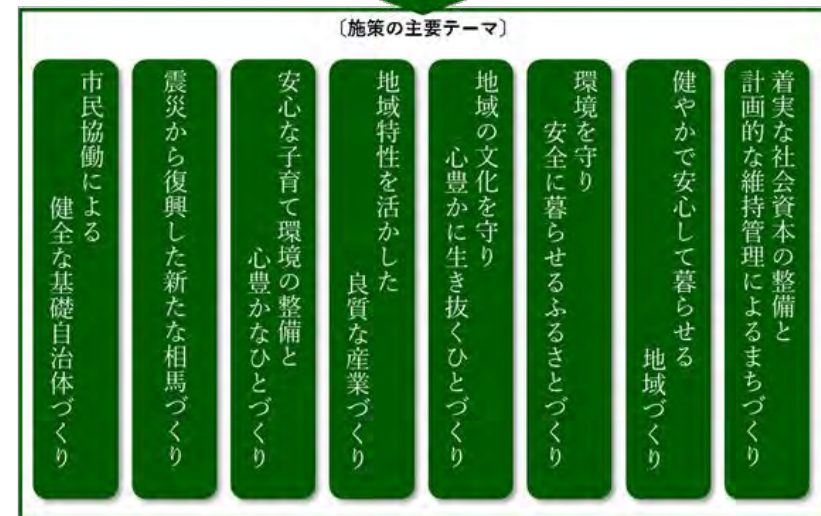
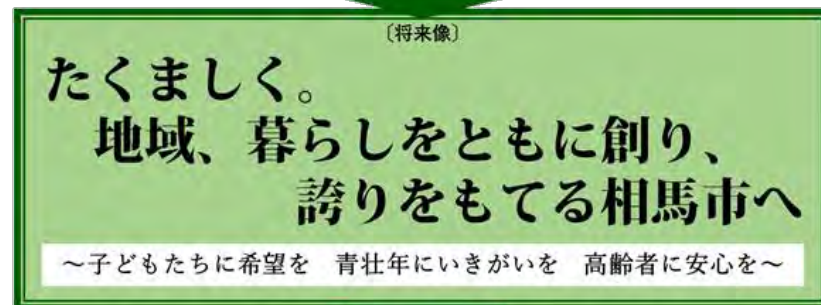
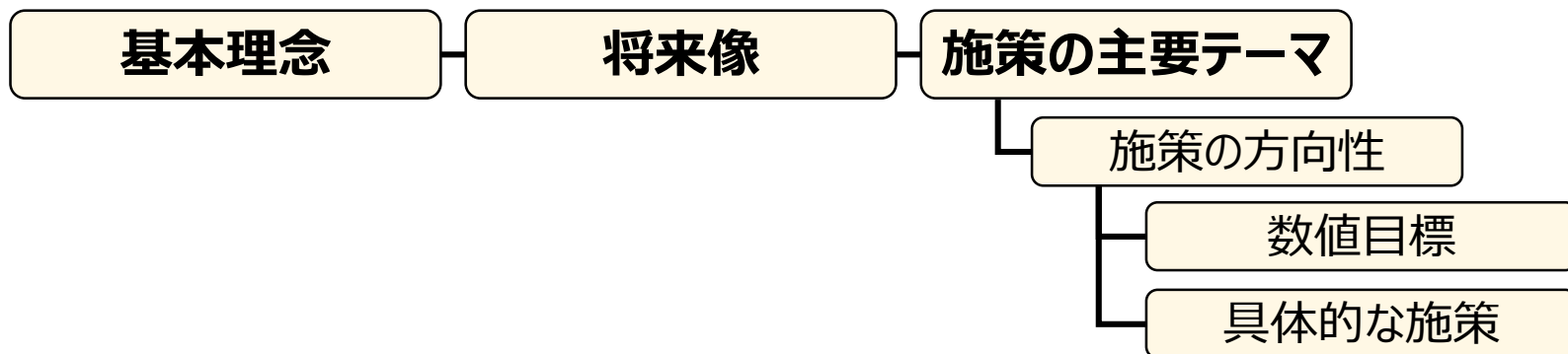
1. 相馬市マスタープランについて

① マスタープラン(総合計画)とは

⇒ 市の今後10年の方向性を定める **市の最重要計画**

策定年	計画名	将来像
1975(昭50)	相馬市総合計画	海と緑の健康都市相馬
1987(昭62)	第2次相馬市総合計画	個性豊かに未来に伸びる市民の市政
2001(平13)	第3次相馬市総合計画	活力あふれる創造的な交流・循環都市
2007(平19)	マスタープラン2007	未来に向かって伸び行く 福祉と文化の都市そうま
2017(平29)	マスタープラン2017	たくましく。地域、暮らしを ともに創り、誇りを持てる相馬市へ
2027(令9)	マスタープラン2027(仮)	(社会情勢や市民の声を踏まえ検討)

② マスタープランの構成



2. 「マスタープラン2017」について

① 策定当時の社会情勢

震災復興

復興は未だ道半ばの状況

地方創生

少子高齢化・人口減少が全国的に課題

② 策定プロセス（相馬市まちづくり協議会）



相馬市まちづくり協議会(会員:125名)による意見交換の様子(2016年)

「市の強み・弱み」、「将来像」、「市民協働によるまちづくり」等について協議。重要視する方向性として下記3点を定めた。

- 将来を担う子どもたちのための「**教育・子育て**」
- 若者の働く場所や定住のための「**企業誘致・雇用**」
- 交流人口の増加のための「**観光**」

③ 基本理念と将来像

まちづくり協議会が示す方向性も踏まえ、マスタープラン2017の基本理念と将来像を決定。

◆ 基本理念

1. 市民参画による協働で創る相馬市
2. 安全・安心が実感できる相馬市
3. 子どもたちが将来に希望をもてる相馬市
4. いきがいをもって働くことのできる相馬市
5. 高齢者がいつまでも健やかに暮らせる相馬市

◆ 将来像

たくましく。

地域、暮らしをともに創り、

誇りをもてる相馬市へ

～子どもたちに希望を 青壮年にいきがいを 高齢者に安心を～

3. 「マスタープラン2017」 10年間の主なうごき ①

●復興関連のインフラ整備



相馬福島道路開通



JR常磐線全線再開通



避難道路の整備



災害市営住宅の払い下げ

●交流人口拡大の取組



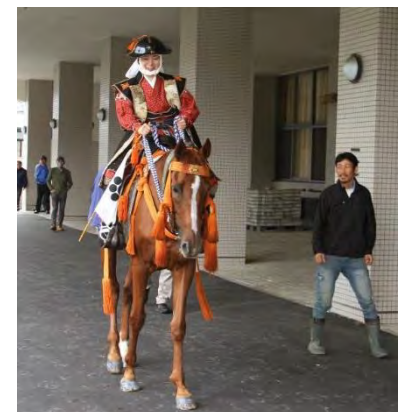
浜の駅松川浦(R2年オープン、R7年増築)



ビーチバレーボール場



尾浜こども公園



騎馬武者体験

3. 「マスタープラン2017」 10年間の主なうごき ②

●子育て環境整備



エル・システム事業(子どもオーケストラ)



放課後児童クラブの拡充



おやこ教室



小中学校給食費無償化

●企業誘致・教育の充実



誘致企業の一例 (左: (株)アイ・テック、 右: (有)ドリームスファーム)



読解力向上のための
リーディングスキルテスト(RST)
を活用した授業の推進



キャリア教育



子ども科学フェスティバル

3. 「マスタープラン2017」 10年間の主なうごき ③

● 健康推進・高齢化社会対応



高齢者スポーツ大会



「骨太けんこう体操」の推進



おでかけミニバスの運行

● 防災力強化・行政のDX、効率化



防災訓練（図上訓練）



ポンプ車訓練



災害時における
相互応援に関する協定締結



マイナンバーカードの普及促進、行政DX

3. 「マスタープラン2017」 10年間の主なうごき ④

●市の特産品のPR



天然トラフグ「福とら」ブランド化



魅力発信事業



ふるさと納税返礼品拡充



市外での特産品PR
(東京都稲城市)

●災害・コロナ禍対応（令和元年東日本台風、令和3年・令和4年福島県沖地震、コロナ禍対応）



避難所運営(令和元年東日本台風)



罹災調査の様子



新型コロナワクチン集団接種